

私たちに出来ることは何ですか。



児童虐待被害にあった子どもは、成長する過程で切れ目のない自立支援が必要です。しかし、日本は支援システムが十分に整備されていないのが現状です。どのような支援ネットワークが必要なのか、子どもたちが自立できるような継続的な環境づくりについて考えていかなければなりません。長崎の現状を報告していただき、国内外の先進的な取り組みをしているパネリストの方々から報告していただき、この問題について長崎から変革を起こしていきましょう。

日時 2012年
11月30日 金 開場/12:30~
開演/13:00~17:00

場所 長崎大学 医学部 医学部記念講堂

主催/長崎大学
企画・運営/長崎大学大学院歯薬学総合研究科 保健学専攻看護学講座
精神看護学教授 花田 裕子
後援/長崎県・長崎市・長崎県弁護士会
協賛/NPO法人 クレインハーバー・NPO法人 心澄
参加費/無料 (定員400名)

講演

早稲田大学大学院 公共経営研究科教授 北川 正恭
NPO法人 DV 防止ながさき 中田 慶子

シンポジウム (パネリスト)

マネージングディレクター, Child and Youth Services CARF, International Leslie Ellis-Lang
西安交通大学小児科臨床心理教授 国際子ども虐待防止学会国際理事 Fuyong Jiao
東京弁護士会子どもの人権委員会、社会福祉法人カリヨン子どもセンター評議員 武藤 暁

●参加方法

インターネットにて事前参加申し込みをお願いします。
<http://www.nagasaki-u.ac.jp/entry/> から事前参加登録 (氏名、所属、電話番号、E-mail アドレス) を行ってください。また、FAX での参加申し込みも受け付けておりますので、裏面の申込用紙に、氏名、所属、電話番号をご記入の上、お送りください。

●シンポジウムに関するお問い合わせ
実行委員会事務局/長崎大学医学部保健学科「国際シンポジウム」事務局 (荒木)
E-mail: abuse_sympo@ml.nagasaki-u.ac.jp

●参加申し込みに関するお問い合わせ
長崎大学広報戦略本部: 田村匠平 TEL.095-819-2007 FAX.095-819-2156



長崎大学 QR コード



国際シンポジウム IN 長崎

児童虐待被害者の自立支援を考える

